

2021年2月吉日

「ゆめの森」保護者各位

学童支援ゆめの森
園長 谷延 幸祐

**「放課後等デイサービス自己評価」(保護者向け)
の結果について(報告)**

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所に通園している保護者のみなさまのご協力のもと、当法人の学齢期分野にて、保護者による自己評価を過日実施いたしました。

その中のほとんどの項目で概ね高い評価をいただき、「日頃からの相談や相談支援の面談などをよく行っている」「様子を帰りに詳しく伝えてもらっている」等の声を寄せて頂きました。

課題となるご意見として、放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもとの交流の機会については、他の項目に比べて「どちらともいえない」の回答が昨年同様みられました。また、父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているかの項目について、「今年は活動することが難しい年だったので評価することができなかった」とのご意見もいただきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により、多くの行事や活動の制限がかかり、例年予定されている事業所での活動や親の会、親子行事等が中止となっている現状があります。これまで法人、部門を通した予防対策を行いながら実践、親の会活動等を可能な限りの取り組みを行ってまいりましたが、今後、子ども、保護者の方々の交流や活動を行う機会が失われていかないようにするためにも、新たな交流や取り組みの方法を模索していきたいと考えております。

今回はお忙しい中、自己評価へのご協力ありがとうございました。今後もこれまでと同様、より良い事業所づくりをしていきたいと考えておりますので、ご協力よろしくお願いたします。

令和3年2月吉日

「ゆめの森」関係者各位

学童支援ゆめの森
園長 谷延 幸祐

「放課後等デイサービス自己評価」(事業者向け)の結果について(報告)

余寒の候、皆様におかれましては、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたします。

さて、当事業所における「放課後等デイサービス自己評価表」(事業者向け)について、自己評価を過日実施いたしました。

その中の環境・体制整備、業務改善、支援の提供についてなど、スタッフ間での情報共有や情報交換を行うことができました。

当事業所の課題として、「放課後児童クラブや児童館との交流・・・」や、「事業所の行事に地域住民を招待する等・・・」について「どちらともいえない・いいえ」との回答が複数みられました。

これまで当事業所では、事業所内での活動だけでなく、公共の場の利用、地域行事への参加等を行う中で障害がある、ないにかかわらず多くの人との交流の機会、場づくりを行って参りましたが、昨年度末からの新型コロナウイルス感染症の流行により事業所での活動や遊びが大きく制限されている状況が現状も続いております。

これまでと同様の取り組みを行うには難しい状況にはありますが、感染症の流行状況や感染防止への配慮を行いながら地域とのつながり、交流の方法を検討し、新たな取り組みを見つけていきたいと考えております。

今後も様々な意見を聞く中で、職員、保護者、子どもたちと共に理解を深め一歩ずつ進みながら事業所づくりをしていきたいと考えております。より良い事業所となっていけるように、これからも多くの方のご協力をよろしくお願いいたします。